



チェックシート

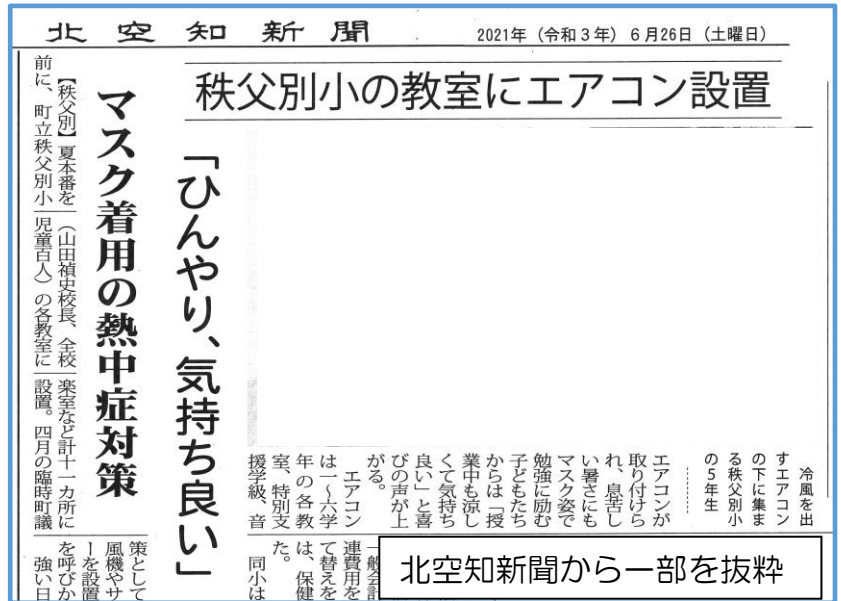
教育目標
 たくましい身体の子ども
 ねばり強く働く子ども
 進んで学ぶ子ども
 美しく豊かな思いやりのある子ども

秩父別小学校だより 第4号（令和3年7月21日）【発行責任者 山田 禎史】

【 有意義で実りの多い夏休みを!! 】

7月に入り、雨がほとんど降らない日が続いています。外にでると日差しが肌に刺さるような暑さで、新型コロナウイルス対策に加え、熱中症対策の両面から子供達の安全に万全の注意をはらっていかねばなりません。

幸いなことに、今年は6月に各教室にエアコンが設置されましたので、暑い夏ではありますが、快適な環境で学習することができるようになりました。秩父別町の貴重な予算の中から設置していただきましたことに、心から感謝しています。



本年度は、教育活動をできるだけ通常通りに近づけていくことを目指しており、昨年度中止としたプール学習も、今年はプール開設と同時にスタートさせることができました。

2学期は、宿泊学習、修学旅行、見学学習など、学校外での活動も予定されています。感染防止対策で制限されることもありますが、たくさんの楽しい思い出を作りたいと思います。

昨年度は、臨時休校による授業時数の確保のため、夏休みが16日間しかありませんでしたが、今年は夏休みが26日間ありますので、自由研究やサイクリングに出かけるなど休み中でなければできないことにチャレンジするとともに、怪我や事故がなく、楽しく有意義な時間を過ごして欲しいと願っています。また、この夏休みは、5年ぶりとなるオリンピックが開幕します。開会式は、7月23日午後8時からですので、ご家族一緒に、共通の話題で絆を深めて欲しいと思います。



【 ジャンプアップ教室 】 本校で夏休みに実施しているジャンプアップ教室(夏休みの学習会)は、例年、①朝活、②ジャンプアップ教室、③水泳教室の3つをセットにして実施してきましたが、本年度は、年度当初、町の行事の関係で同日に実施することが難しい状況だったため、ジャンプアップ教室だけを別に実施するよう計画いたしました。現在の参加希望者は、100名中63名です。夏休み中も学校で意欲的に勉強しようと考えている児童が多いと感じました。当日は、交通安全等に十分気をつけて、余裕をもって登校させてください。

8月の行事予定①

- 2日(月) 安全点検日
朝活・水泳教室(～6日)
- 8日(日) 山の日
- 9日(月) 振替休日
- 11日(水) 学校閉庁日
- 12日(木) 学校閉庁日
- 13日(金) 学校閉庁日
- 16日(月) 夏季休業26日目(最終日)
職員会議
- 17日(火) 2学期始業式 定時退勤日
- 18日(水) 学力向上「授業改善の取組」
水泳学習(1年)③
B日課
町P連三役会議(中止)
- 19日(木) 水泳学習(3, 4年)③

8月の行事予定②

- 20日(金) 前期児童会⑥
水泳学習(5, 6年)③
- 23日(月) 水泳学習(2年)②
- 25日(水) 宿泊学習(5年)1日目
2年外国語④ B日課
- 26日(木) 宿泊学習(5年)2日目
- 27日(金) 回復休業(5年)1年外国語④
定時退勤日 3年見学学習
- 30日(月) 特別支援教育研修
水泳学習(2年)③
- 31日(火) 着衣泳学習(6年)
分掌部会

※夏季休業は、26日間になっています。冬季休業は、24日間となります。

いやなおもいアンケートの結果

「いじめ」の定義は、ある一定の関係にある子ども同士の間で行った言動で、相手に心理的または物理的な影響を与える行為(SNS等含む)であり、相手が心身に苦痛を感じるものとされています。現在の子供達の状態や抱えている思いを把握するために、「いやなおもいアンケート」を実施しましたので、その結果と本校の対応についてご報告します。

「あなたは今年4月から今日まで嫌な思いをしたことがありますか。」ある～23名(指導済)

「どんなことをされましたか。」悪口10件・無視6件・たたかれる、ぶつかる3件・物隠し5件
その他2件(謝られずに逃げた)

「今も嫌な思いをしている」7名(指導後、解決。今後経過観察。)

「相談する人は」先生57名・スクールカウンセラー1名・友人49名・父母78名・兄弟姉妹31名
誰にも相談しない10名(誰かに相談することの大切さを継続指導)その他18名

「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか。」

そう思う82名 そう思わない10名(今後も、学級指導・道徳等で継続指導)よく分からない8名

本校では、教育相談ですべての子ども達に対して個別に丁寧な聞き取りをし、一人ひとりの子ども達の思いを受け止めました。その後、事実確認を行い、当該児童への指導・学級指導等でいやな思いをしている子ども達の心のケアに努めました。また、「いじめ」につながる可能性のある芽を摘む取組を進めました。

今回のアンケート結果および聞き取りを通して重大な「いじめ」と認知されるものはありませんでした。今後も経過観察を継続し、教職員全員の心のアンテナを高く掲げ、子ども達の声・表情をいつも受け止めながら、子ども達と適切に関わり対応していきます。また、「いじめは決して許されるものではない」という子ども達の意識を高めるよう努めます。

学習支援員の紹介

6月28日(月)から地域おこし協力隊の取組で学習支援員としての野口先生にご協力いただいています。子ども達の学力向上を目的に継続的な支援をお願いしています。野口先生からのご挨拶を掲載いたします。

はじめまして。学習支援員の野口浩章(のぐち ひろあき)と申します。秩父別小学校の皆さんの集会での態度、人の話を聞く姿勢のすばらしさに先生は感動しました。一人でも多くの皆さんと仲よく、勉強をしていきたいと思しますので、宜しくお願い致します。